

Japan Leather Award 2011 事業にかかる企画提案の募集要領

社団法人 日本皮革産業連合会（以下、「皮産連」という。）では、優れた企画力と実行力を有する委託先を選定するために、Japan Leather Award 2011 事業にかかる企画提案を、以下の要領で広く募集いたします。

1. 事業目的

ファッション産業である皮革産業には、その時々的一般消費者ニーズや要求に即応できる、新たな“発想・着想”を持つ人材を育成することが重要である、と考えています。

このため、これからの Japan Leather Award 事業では、毎年度テーマを設定し、そのテーマの意を汲んでつくられる作品を募集し、優れた作品を顕彰することで、この新たな“発想・着想”を持つ人材を育成します。

2. 事業内容 〈 Japan Leather Award 2011 事業 実施イメージ（案） 参照のこと 〉

Japan Leather Award 2011 のテーマを「相手への思いやり」とし、相手のことを考えることによって獲得できる“革新性”を皮革製品づくりに追求してもらいます。

事業の実施にあたっては、対象としたい読者層を想定した雑誌媒体（web を含む）とコラボレートし、テーマの意を汲んでつくられる作品を募集。審査は、雑誌媒体のクオリティーを確保するための関係者による一次審査を経た後、一般消費者による web 投票で受賞者を決定。消費者を巻き込んだアワードとします。

また、表彰式を 11 月 03 日の“いいレザーの日”に行われる PR イベントと同時開催し、皮革親善大使をプレゼンターとすることでメディアへの露出による消費者への認知を求めます。

なお、コラボレートした雑誌媒体の通販ページへの掲載を支援するなど、受賞作品などの実売につながる取り組みについても検討し、実施していただきます。

※ 上記 事業内容はあくまで実施イメージ（案）ですので、これをベースに、「5. (3) 予算規模」の範囲内で、より優れた企画をご提案ください。

※ 「国産の天然皮革を使用すること」が作品を募集するうえでの絶対条件となります。

※ 表彰式において皮革親善大使がプレゼンターを務める費用は皮産連の別事業が負担し、また、皮革親善大使の決定を含む PR イベント自体の企画・運営はこの別事業が行います。

※ 構築する web サイトのサーバースペースおよびサブドメインは、皮産連が無償提供・指定いたします。

3. 事業実施期間

2011 年 4 月中旬 ～ 2012 年 3 月 30 日(金)

4. 応募資格

(1) 提案者の要件

本事業の対象となる提案者は、次の①～⑤の条件を満たし、かつ、法人格を有する民間事業者・団体などとなります。

- ① 日本に拠点を有していること
- ② 本事業を行うにあたっての有用なコネクションを有し、事業実施に必要な知識・能力・組織・人員などを十分に有していること
- ③ 事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤・技術基盤を有し、かつ、資金などについて十分な管理

能力を有していること

- ④ 複数者で共同提案するときは、全体の意志決定・運営管理などに責任を持つ共同提案の代表者を定め、その者が企画提案書を提出すること
- ⑤ 採択後、提出された見積書の積算根拠がわかる資料の準備が整っていること

(2) 提案に対する要件

本事業の対象となる提案は、「1. 事業目的」「2. 事業内容」に合致したもので、次の①～③の項目をも含んだ企画提案とします。

- ① 「7. (2) 審査基準」を考慮した項目
- ② Japan Leather Award 2011 事業の海外への情報発信について
- ③ Japan Leather Award 2011 事業の事業効果の評価方法について

5. 契約の要件

(1) 契約形態

委託契約

(2) 採択件数

1 件

(3) 予算規模

42,000,000 円（消費税額および地方消費税額を含む）を上限とします。

※ 最終的な実施内容・契約金額については、皮産連と調整したうえで決定することになります。

※ 予算規模上限を超えた見積書を含む企画提案書については、第一次審査を行いません。

(4) 成果物の提出

Japan Leather Award 2011 事業の実施内容や事業効果の評価などを含む事業報告書 10 部と、その事業報告書などを電子媒体に納めて、皮産連にご提出ください。

※ ファイル形式については、別途、皮産連が指定させていただきます。

(5) 委託金の支払時期

委託金の支払いは、原則として、委託業務終了後に確定検査を経てからの精算払いとなります。

※ 委託業務終了前の支払い（概算払い）が認められる場合は制限されていますので、ご注意ください。

(6) 支払額の確定方法

委託業務終了後、受託者よりご提出いただく実績報告書に基づき、原則として、現地調査を行い支払額を確定します。

支払額は、契約金額の範囲内であって実際に支出を要したと認められる費用の合計となります。このため、全ての支出には、その収支を明らかにした帳簿類および領収書などの証拠書類が必要となります。また、支出額および内容についても厳格に審査し、これを満たさない経費については、支払額の対象外となる可能性もあります。

6. 応募手続き

(1) 募集期間

募集開始日：2011 年 3 月 1 日(火)

募集締切日：2011 年 3 月 22 日(火) 17:00 まで

(2) 応募書類

企画提案書（様式は問いませんが、「4. (2) 提案に対する要件」を含んでください。）

見積書（様式自由）

企業等概要表（様式 J-2）および直近 過去 2 年分の財務諸表

- ※ 応募書類で使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨とします。
- ※ ご提出いただいた応募書類は、本委託業務の採択に関する審査以外の目的には使用しません。
- ※ 応募書類は返却しません。
- ※ 応募書類などの作成費は経費に含まれません。
- ※ 採択の成否を問わず、企画提案書の作成費用は支給しません。
- ※ 企画提案書に記載する内容については、今後の契約の基本方針となりますので、見積書に記載された金額内で実現が確約されることのみ表明してください。
- ※ 採択後であっても、提案者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となる場合があります。

(3) 応募書類の提出先

応募書類は pdf ファイルに変換し、e-mail に添付して、以下に送信してください。

〈 e-mail : tomita@jlia.or.jp 〉

- ※ メールサーバの 1 回あたりに受信できる容量を、10MB に制限しておりますので、ご注意ください。
- ※ 募集締切日時を過ぎてのご提出は、受け付けられません。

7. 審査・採択について

(1) 審査方法

審査は、第一次審査（書類審査）と第二次審査（プレゼンテーション）の 2 段階で行い、その方法は原則以下のとおりとします。ただし、提案者が少数である場合には、第一次審査は行わないことがあります。

① 第一次審査（書類審査）

応募資格を満たしているか、見積書が予算規模上限を超えていないかを確認したうえで、皮産連 事務局において、提出された企画提案書および見積書を審査し、優良提案を 3 件程度選定します。

② 第二次審査（プレゼンテーション）

第一次審査で選定された優良提案を対象として、人材養成委員会（委員長：猪瀬 昇一）において、応募書類を基にプレゼンテーションを実施していただき、同委員会が最も優れていると認める提案を採択します。

(2) 審査基準

以下の審査基準に基づいて、総合的な評価を行います。

① 目的の合致

提案内容が事業目的に合致しているか。提案者が事業目的を理解しているか。

② 実施体制

事業を円滑に遂行するために、事業規模などに適した実施体制をとっているか。事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金などについて十分な管理能力を有しているか。

③ 事業実績

本事業と類似し、そのノウハウを活かせる事業を行った経験があるか。

④ 危機管理体制

トラブル対応をはじめ、事故あるいは自然災害などの緊急時における危機管理体制が十分に整っているか。

⑤ 事業内容および実施方法

具体的かつ実効性のある提案となっているか。効果的な事業とするための創意工夫した提案となってい

るか。

⑥ 効率性

コストパフォーマンスに優れているか。必要となる経費を過不足なく考慮し、単価水準を含めて適正に積算を行っているか。

(3) 採択結果の決定および通知について

提案者には、採択の成否にかかわらず、第一次審査結果、第二次審査実施のご案内・第二次審査結果を、e-mailによりご連絡させていただきます。

※ 審査結果に関するお問い合わせには、一切応じられません。

8. 契約について

採択された見積書を含む企画提案書により、皮産連と提案者との間で委託契約を締結することになります。なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、皮産連との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成にあたっての条件や協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となりますので、あらかじめご承知おきください。また、契約条件が合致しない場合には、委託契約の締結ができないこともありますので、ご了承ください。

なお、契約締結後、受託者に対し、事業実施に必要な情報などを提供することがありますが、情報の内容によっては、守秘義務の遵守をお願いすることがあります。

9. お問い合わせ先

社団法人 日本皮革産業連合会（皮産連）

東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7F 〒111-0043

tel. 03-3847-1451 fax. 03-3847-1510

担当： 富田 充宏 〈 e-mail : tomita@jlia.or.jp 〉

※ お問い合わせは、日本語で、e-mailによりお願いいたします。

※ お問い合わせの際は、件名（題名）を必ず「JLA 2011 事業にかかる企画提案の募集について」としてください。他の件名（題名）では、お問い合わせに回答できない場合があります。

※ なお、電話によるお問い合わせは、お受けできません。

10. 契約締結までのスケジュール

① 募集開始日	3月 1日(火)
② 募集締切日	3月22日(火) 17:00 まで
③ 第一次審査結果通知	3月下旬
④ 第二次審査実施のご案内	3月下旬
⑤ 第二次審査実施	4月 6日(水) 14:00～
⑥ 第二次審査結果通知	4月 8日(金)
⑦ 採択提案者からの実施計画書提出	4月中旬
⑧ 採択提案者との委託契約締結	4月中旬

※ 提案者には、採択の成否にかかわらず、第一次審査結果、第二次審査実施のご案内・第二次審査結果を、e-mailによりご連絡させていただきます。

以上